

Rapport (ラポール) とは、仏語で「信頼と親愛の絆」を表しています。
多摩大学広報紙「Rapport」は、多摩大学と多摩大学サポーターをつなぐ
コミュニケーション紙です。

発行者 多摩大学 発行日 2014年9月30日
東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1 TEL:042-337-1111 FAX:042-337-7103
http://www.tama.ac.jp/

2014
Number
087

TAMA UNIVERSITY

Rapport

Contents

経営情報学部 ゼミ紹介	P.02
.....
SRC2014 夏 発表一覧	P.03
.....
留学生 活動報告	P.04
金 美德ゼミ・出原 至道ゼミ	
.....
オープンキャンパス 報告	P.05
経営情報学部・グローバルスタディーズ学部	
.....
キャリアサポート	P.06
.....
経営情報学部 後援会定期総会・教育セミナー 報告	P.07
News	
.....
多摩大学創立 25 周年記念事業	P.08



私の志

プレゼминаール「私の志」
多摩大学 HP にて公開中
<http://www.tama.ac.jp/kokorozashi/index.html>

私の志は、自衛官になって
3年前に起きた東日本震災の
ような災害が起きた時に
被災地に向けた支援を通じて
社会に貢献することです。

私の志は、家業を継ぎ、
麺を世界に広め、
困っている人を助けること
によって社会貢献することです。

私の志は、
1人ひとりと向き合い、
その人の問題を解決し
社会に貢献することです。

私の志は、
アミューズメントパークの企画をし、
人々に嬉びと感動を
与えられるように
することを通じて、
社会に貢献することです。

私の志は、不動産会社設立
震災の被災者などを
元通りの生活に戻すために
家を安く提供し、
社会に貢献することです。

私の志は、
健康に良く、おいしい食生活
が出来るような企画を通して
社会に貢献することです。

私の志は、
色々な国へ行つて自分の目で見た
さまざまな文化をSNSを通して
発信したい。
社会に貢献することです。

私の志は、
洋服の店を経営して、
その魅力や知識を広く伝えていけ
る人を笑顔にしたいこと。
社会に貢献することです。

私の志は、
商社マンになり日本やシンガポールの
経験をアフリカの経済発展につなげ
たい事を通して、
社会に貢献することです。

私の志は、
大勢の人に好かれる教師になり
未来の子供達に
夢と知識を伝えること。
社会に貢献することです。

私の志は、
声優になり自分の声を使って
人々に楽しんでもらうこと。
社会に貢献することです。

私の志は、
福祉事業で高齢化社会に
恒久的な安定を提供し
社会に貢献することです。

私の志は、
肌トラブルで悩んでいる女性
を元気づける化粧品品の宣伝広告
を作って
社会に貢献することです。

私の志は、
アメリカに負けない
穀物市場を展開して
社会に貢献することです。

私の志は、
スポーツ関係の
ボランティアを通して
社会に貢献することです。

私の志は、
出会いは人生を考む上で
重要な一歩だから
私は人との出会いを大切に
できるカフェを作りたい

私の志は、
声優になり自分の声を使って
人々に楽しんでもらうこと。
社会に貢献することです。

インターゼミ「社会工学研究会」

文献研究とフィールドワークによるチーム研究により
課題解決力を身につける学長直轄ゼミ

学長 寺島 実郎

インターゼミとは、「社会工学研究会」として毎週土曜日、九段北の寺島文庫3階のサテライト教室で行っている私自身の直轄ゼミナールです。大学院生と学部の学生約40人を4つの班に分けて、それぞれに年間課題としての研究テーマを与え、文献研究とフィールドワークでチームとして課題に対する論文を書き上げる作業に挑戦させるものです。1つの班に教員が2人以上配置され、世代を超えた共同研究になっています。研究課題は「多摩学研究(多摩という地域研究)」「アジアダイナミズム研究」「サービスエンターテインメント」「地域・エネルギー・環境問題研究」を5年にわたって積み重ねており、私の手元には5冊の研究論文集となって残っています。中には個別の研究論文が、コンテストの優秀賞を得たり、企業および地方公共団体から感謝状をもらう事例もできました。

およそ実社会で若者が担当する仕事は、与えられた課題をチームとして、限られた時間でフィールドワークと文献研究で解答をまとめあげるといった方法となる。簡単に成果があがるものではないが、説得力のある切り口とプレゼンテーションを含めて、インターゼミは厳しい予行練習になるはず。学生時代という貴重な時間に視界を広げ、社会人として「カセギ」と「ツトメ」の両立を果たす基礎力を身に付けてもらいたいと願っています。



2014年8月18日～19日 インターゼミ箱根合宿にて

プレゼミナール

「私の志2014」URL: <http://www.tama.ac.jp/kokorozashi/index.html>

「志」を持って学ぶことの大切さを知る

経営情報学部 教授 金子 邦博

「現代の志塾」を標榜する多摩大学では、職業や仕事を通じて社会のために貢献をする「志」を自らの可能性と向き合うことで発見してもらうために、少人数制ゼミを中心とした「手作り教育」の下、教員が学生1人1人と向き合っており、様々な経験を積み重ねさせて成長を促進させていきます。4年間の学びを通じて得た成長により視野を広めて可能性を拡大させて、人生の目標としての「志」を発見させています。

大学に入学したことで、高校までのようにみんながほぼ同じ勉強をしていくことが目標だった世界から、1人1人が自らの人生を考えていかなければならない環境にいきなり変わっても、そう簡単には自らの将来像を見通せるわけもなく、目の前に広がる選択肢の多さに直面して、「志」を発見できず、モヤモヤした閉塞感のなか動き出せず、無駄に時間を浪費し成長が遅れてしまうケースが多くあります。

そこで多摩大学では、4年間のゼミ教育の入り口として「プレゼミナール」を配置して、教員が学生1人1人と向き合って指導をして「志」を考えさせる訓練を通じて、目標を設定して大学生活を送ることを意識させて、様々な経験を促し、「成長する自分」を創り上げられる大人へと「人格」を切り替えさせていく教育を行っています。表紙の「私の志」は、その際の自分の「志」を発見するための初めての挑戦を記録したものです。今後の経験を積み重ねて将来の進路は変わっていくとは思いますが、一歩前に踏み出した「青春の記念碑」になるものです。



プレゼミ授業内発表の様子

奥山 雅之ゼミ

多摩大学 地域産業・中小企業研究室

～産業の現場から「構想力」「経営学」「生き方」を学ぶ～

「地域」は課題と資源の宝庫。奥山ゼミは、そんな「地域」の産業・中小企業の現場から未来の社会人に必要なパワーを充電します。ゼミ生は、「〇〇を勉強した」ではなく、ゼミで「〇〇をつくった、チャレンジした」といえるような3年間を過ごして「最強の社会人」となり、心身ともに豊かな社会人生活を送ってほしいと願っています。

活動をいくつかご紹介します。例えば、日の出町に学生が半年通い、地域の方々と一緒に立ち上げた「日の出赤いプロジェクト」では、企画案が東京都に採択され、新しい発想での観光ツアーを開発中。それまで観光にはあまり積極的ではなかった地域ですが、学生との化学反応で地域の方々にも大きな変化がみられるようになりました。また、学生自身が中小企業の社史を製作プロジェクトなどで、地域中小企業との絆を深めています。

学園祭では、多摩地域特産の高級豚肉「TOKYO・X」を使った商品を企画・販売し、好評のうちに完売。京王電鉄、株式会社 MNH とタッグを組んだ東北野菜の販売もご好評をいただきました。

地域から新しい何かを生み出す・・・これが、奥山ゼミ式イノベーション。奥山ゼミは、これから多摩地域産業、中小企業とともに進化していきます。



プロフィール
奥山 雅之 (オクヤマ マサユキ)
経営情報学部 准教授

明治大学商学部卒業、日本大学商学研究科(経営学専攻)修了(商学修士)
中小企業診断士、税理士試験合格者。
東京国税局、東京都庁を経て現職。東京都庁では東京都商工指導所にて中小企業の診断・指導、調査研究に従事。その後、産業労働局商工施策担当副参事、企画計理課長などを歴任。東京都の中小企業施策の企画・立案に長く携わり、多摩地域の自治体の施策検討委員会委員などを務める。専門は中小企業、地域活性化、起業、成長分野の事業化、企業診断、産業政策など。

2014年7月12日、多摩キャンパスにて SRC (Student Research Conference) が開催されました。

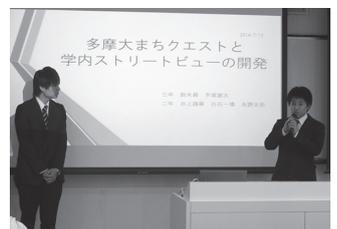
SRC は、経営情報学部の学生がゼミの研究成果などの発表を行う場で、年2回開かれています。ゼミの枠を超えて教員や学生が多数出席し、質疑応答では熱心な質問やアドバイスがありました。日頃の研究活動について切磋琢磨できる貴重な機会となりました。

〈発表合計〉66件 (ロング発表 2件、ミドル発表 26件、ショート発表 38件) 〈発表時間〉【L】ロング:10分 【M】ミドル:7分 【S】ショート:3分
 次回開催予定 2014年12月13日(土)

Time	Name	Title (P:Poster)	Semi
教室 201			
M	高橋 草太	多摩市におけるコミュニティ・デザインの必要性 ー学生役割とはー	梅澤佳子ゼミ
L	鈴木 舜	多摩大まちクエストと学内ストリートビューの開発	田中雄ゼミ☆
M	松田 祐貴	地域内交流を通して街の活性化を図る	梅澤佳子ゼミ
M	庄子 峻浩	ひじり館利用者のニーズを探る ー利用者がひじり館に求める役割ー	梅澤佳子ゼミ
M	春山 秀斗	多摩市周辺のコンビニ状況	諸橋正幸ゼミ
M	荒木 健太	クライアントサイドスクリプトによる料理レシピサイトの分量変更	出原至道ゼミ
M	Tarek SMIRANI	FUTSAL-Futsal Ultimate Training Simulation Associated with Live video (1)	Idehara seminar
M	Charles NOYAL	FUTSAL-Futsal Ultimate Training Simulation Associated with Live video (2)	Idehara seminar
L	大塚 隆広	マーカレスジェスチャ認識とサーボモータによる位置決め制御を利用したAR仮想触覚体験システム	出原至道ゼミ
S	大竹安祐子	ARを用いた顔認識システムの可能性について	彩藤ひろみゼミ
S	吉田 綾香	ARを用いた知育玩具の可能性	彩藤ひろみゼミ
S	渡辺 季季	3DCGによる時計駆動部の研究	彩藤ひろみゼミ
S	正田 凱大	3DCGによる『からくり装置』の再現	彩藤ひろみゼミ
S	中根 悠二	縁日での代表的屋台の研究	彩藤ひろみゼミ
教室 211			
M	豆生田泰樹	中小モノづくり企業のアジア戦略	金 美徳ゼミ
M	三代ひろな	エンターテインメント産業のアジア戦略	金 美徳ゼミ
M	大澤 薫平	コーチングの理論的基礎	飯田健雄ゼミ
M	中村 正悟	小田原後北条家第4代将軍北条氏政	大森映子ゼミ
M	勝山 義弘	日中韓の太陽光産業の現状と展望	金 美徳ゼミ
M	吉田 剛司	アジア若者市場の現状と展望	金 美徳ゼミ
M	星 瑞穂	華流今後の発展や課題 ～映画ドラマから見る～	金 美徳ゼミ
M	杉山 友哉	中国天津市における日系企業の実態と展望 ー中国進出の焦燥ー	金 美徳ゼミ
S	矢澤 捷之	アジアダイナミズム研修成果報告① ～日本人から見た不可解な韓国現象～	趙 佑鎮ゼミ
S	森岡 賢司	アジアダイナミズム研究成果報告②	趙 佑鎮ゼミ
S	北川桃太郎	アジアダイナミズム 研修成果報告③ アジアに影響を及ぼす今後の日本のエネルギー戦略	趙 佑鎮ゼミ
S	藤武 翔	アジアダイナミズム研修成果報告④ ～アジアツーリズム～	趙 佑鎮ゼミ
M	米倉聡之介	アジアダイナミズム研修成果報告⑤ ～総括～	趙 佑鎮ゼミ
教室 212			
M	高橋 健太	短所を長所に言い換える	諸橋正幸ゼミ
M	須田 勇大	J-POPの歌詞の分析	諸橋正幸ゼミ
M	長谷川宗真	CMから見る顧客ターゲット	諸橋正幸ゼミ
M	遠藤 雅英	はまりだすととまらない 携帯ゲーム!?	大森拓哉ゼミ
M	飯田 剛史	季節によるアルコール飲料の消費量について	今泉 忠ゼミ

Time	Name	Title (P:Poster)	Semi
M	菅 寛貴	多摩大生のクオリティオブキャンパスライフに関する研究調査	梅澤佳子ゼミ
M	酒井 駿	生活の豊かさを考える	梅澤佳子ゼミ
M	中村 郁也	大学生にとって「働く」とは何か	梅澤佳子ゼミ
M	谷屋 夏樹	ゲームが未成年に与える影響 ーゲーム愛好家は暴力的になるのかー	梅澤佳子ゼミ
M	瀧沢 佑汰	世代を超えた健康づくりへ ーみんなの食卓の仕組みづくりー	梅澤佳子ゼミ
教室 112			
S	大沢項羽希	男性のファッション	大森拓哉ゼミ
S	園江 洸	オススの就職先	大森拓哉ゼミ
S	太田 諭志	声質や話し方、文章内容の違いによる商品価値の変化	大森拓哉ゼミ
S	竹中 尚樹	ブランドマークのイメージ調査	大森拓哉ゼミ
S	福井 理知	色のイメージと購買意欲の関係性	大森拓哉ゼミ
S	西澤 慶人	男の体格	大森拓哉ゼミ
S	雨笠正太郎	音楽を聞いた後の多面的感情状態尺度	大森拓哉ゼミ
S	市川 理子	子どもの体力低下をめぐる問題考察	杉田文章ゼミ
S	福田みずき	キャラクターの好みについて	大森拓哉ゼミ
S	五十嵐まや	職業のイメージ調査	大森拓哉ゼミ
S	小野 有稀	女性ファッション評価	大森拓哉ゼミ
S	寒河江佑太	制度化されたスポーツの社会的機能変化についての考察	杉田文章ゼミ
S	湯澤 健太	歩きスマホは危険	大森拓哉ゼミ
S	小山将太郎	国内でのe-sportsの現状、改善方法について	杉田文章ゼミ
S	井上 真由	モチベーションを上げる方法	大森拓哉ゼミ
S	及川 直総	人生を充実させる	大森拓哉ゼミ
S	油井 貴志	自然に触れる機会が減ったことへの問題と解決の提案	杉田文章ゼミ
S	渡邊 愛美	Twitterに自己投影する若者の心理	杉田文章ゼミ
S	前田 佑樹	顔の評価 (俳優)	大森拓哉ゼミ
S	正地 健太	レジャーとしてのバイクの認識の考察	杉田文章ゼミ
S	鳥海 勇貴	違法アップロード、違法ダウンロードの行き先	大森拓哉ゼミ
S	黒土 礼央	芸人ファッションの評価	大森拓哉ゼミ
S	永松ひかる	オリンピックとおもてなし ～日本のおもてなしは外国人に歓迎されるのか～	杉田文章ゼミ
S	黒柳 淑雅	日本の食糧廃棄量は輸入量の3分の1!?	大森拓哉ゼミ
S	尾張 拓也	知ってる?死ぬよ?喫煙者諸君	大森拓哉ゼミ
S	高橋 隼平	朝食によって1日の気分が変わるかどうか	大森拓哉ゼミ
S	荻原 佑輔	色による記憶力の影響	大森拓哉ゼミ
S	岩崎 日向	嫌消費研究に対する批判的考察 ー脱バブルの新たな消費ー	杉田文章ゼミ
S	保園 裕騎	子どもの成長と社会	杉田文章ゼミ

☆印はプロジェクトゼミ



光陰矢の如し。とうとう1年間の交換留学が終わりました。多摩大学の皆さんには、学習や生活でいろいろお世話になりました。本当にありがとうございました。金ゼミはゼミ生同士や先生と学生の間に信頼関係が構築されていて、私はアジアビジネス情報 (ABN) を書いたり、国別政治経済情報を報告したりして、情報収集力、問題解決力、勉強力が非常に伸びました。インターゼミ (社会工学研究会) では第5期アジアダイナミズム班で、飛鳥寺を対象とした東アジア日中韓3カ国の古代歴史関係を研究し、初めての団体研究、フィールドワークを行いました。貴重な経験であり、チームの努力の結果、2013年度の学長賞を獲得することもできました。また今年の5月には、海外研修 (アジアダイナミズム) にも参加しました。中国留学生でありながら日本代表団として韓国での会議に参加できたことは、私にとって得難い特別な体験でした。

自分の足を運んで心から真実の日本を感知したいと思い、週末や冬休みには、東京都内の博物館、歴史遺跡、記念館などを参観し、沖縄から神戸、大阪、京都、奈良、名古屋へも行きました。

多摩大学では日本人学生と韓国、中国、フランスなどからの留学生と一緒に楽しく交流し、学習をしました。私たちが未来の世界をよりよく変えることができるかどうかはわからないけれど、平等、平和の種が皆の心に植え付けられたことは確かです。私たちは平和の心を持って、各国交流の架け橋にきっとなれると信じています。「一日為師、終身為父」、「一日先生になれば、一生の父になる」という意味のことわざがあります。私は多摩大生であったことを誇りに思っています。



金ゼミ生 学外活動横浜中華街



地域発表会 第5期アジアダイナミズム班

My stay in Tama University

Tarek SMIRANI

My name is Tarek, I am a French 4th-year student at ESIEA (Superior School of Computer science, Electronics and Automatics) in Paris, and I just accomplished my 4-months technical internship at Tama University, Japan. I learned Japanese for 4 years in France so it was a great opportunity for me to discover Japan, improve my language skills and enjoy a profitable experience in a virtual reality laboratory. Thanks to Mr Idehara and the students of the seminar, I learned so much in a field that was unknown for me and especially in a foreign country so far from France. The first was a little hard because of the jetlag but I had no difficulties to adapt to this new environment. Very early, I made friends amongst Tama students and they helped me a lot to understand and get used to Tama University life. In addition to the internship, I had a few classes as Japanese class and mobile phone programming that helped me to improve my communication skills in Japanese and learn about extra skills in mobile phone programming. In the laboratory, my internship project was to make a futsal game using Kinect and real futsal video, displayed on 180° widescreen. I did this project in collaboration with my schoolmate and co-intern Charles Noyal. On this project, my task was to build the game by making the architecture, the interface and develop the video handling module of this game. We applied for IVRC but in vain. However, we were able to carry on the project and get a playable version of the game. We worked in a very enjoyable atmosphere where the students are able to apply their technical knowledge in interesting projects while keeping friendly mood. I have also been able to adapt to Tama University associative life in a few weeks. In ESIEA, I was a player of the school basketball team and even if I was in Japan, I wanted to continue practicing basketball. That is why I asked to join the circle and they welcomed me in a warm way, letting me attend trainings and circle events. I also participated in open campus events where I had a great time with Tama students and speaking to high school students. Finally, it was an amazing experience in Tama University, I enjoyed getting along with students, discover Japanese culture in a daily base and working in a very appreciable atmosphere making it worth to choose this internship.

<和訳>

私は ESIEA パリ校 4年の Tarek です。多摩大学での4ヶ月の技術インターンシップを終えました。私は、フランスで4年間日本語を勉強してきました。今回のインターンシップは、私にとって、日本を発見し、日本語を上達させ、バーチャルリアリティの研究室で実りある経験を積む良い機会となりました。出原先生とゼミ生の皆さんのおかげで、私にとって初めての技術分野やフランスから遠く離れた国のことを学びました。最初は時差だけで少し大変でしたが、すぐに慣れました。学生とも友達になって、学生生活でいろいろと助けてもらいました。インターンシップの他に、日本語の講義や携帯プログラミングの講義などにも出席しました。おかげで、日本語会話力や携帯プログラミングスキルを鍛えられました。

研究室では、同じインターンシップ生の Charles NOYAL 君と共同で180度視野のフットサルゲームを作成しました。このゲームは、Kinectと本物のフットサルのビデオを利用します。私の分担は、ゲームの基本構造と、ビデオファイル操作ライブラリを作成することでした。日本のコンテスト IVRC に応募したところ不採択でしたが、体験可能なバージョンを作成しました。ゼミは、親しい関係の中でお互いの技術分野を実装するという雰囲気、大変楽しく過ごすことができました。

また、学生生活も満喫しました。ESIEAで私は学校のバスケットチームに入っていたので、日本でも練習を続けたいと思っていました。バスケットサークルにお願いしたところ、歓迎してくれて、練習やイベントと一緒に参加しました。また、オープンキャンパスにも参加して、多摩大生や高校生と楽しく過ごすことができました。

多摩大学での経験は素晴らしいものでした。学生との交流を楽しんで、毎日のように日

本の文化を発見し、素敵な雰囲気の中で研究が行えました。多摩大学でのインターンシップを選んで良かったと思います。

Japan trip

Charles NOYAL

During my four months in Japan I could see a lot of things that I did not know before.

The first thing that was strange for me was about the sunrise, it is really earlier than the sunrise in my country.

For me, since my school is not really a big school, Tama university was really big with the gymnasium, the big cafeteria, the convenient store in it. The amphitheatre, where I could listen to a famous violinist, was enormous. The semi class is a good thing to connect people who get the same passion. Moreover the teacher and the student have a good relationship so much than in France.

About the Japanese they are really kind people, the student and the teacher whose host me were so helpful and made me discover a lot of amazing stuff about Japan. All the Japanese that I saw were very polite and do not hesitate to help others.

The food is so good. I think my favourite was sushi but I also really enjoy the red beans cake made for my friend and I. And even the food in the convenient store was good (I liked a lot the melon pan).

The convenient store do not exist in my country and it is very sad because it is a really good concept for a shop. About the shops the electronics ones have low prices relative to the ones in France. All the components of computer are cheap.

During my stay I visited Kyoto. In this city I discovered a lot about the culture of this country and I could see big temples and the imperial palace or even the Nijojo. Tokyo is more an economics city where I could find a lot things that I wanted to buy and Kyoto is more the cultural city where I could learn some things about the history of Japan.

<和訳>

日本での4ヶ月間で、これまで知らなかった多くのことを学びました。まず最初に気づいたことは、日本の日の出がフランスよりずっと早いことです。本当に早いです。ESIEA はそれほど大きい学校ではないので、運動場や食堂、コンビニまで備えた多摩大学は大きかったです。巨大な001教室では、有名なバイオリニストの演奏を聞くことができました。ゼミは、方向性の同じ情熱を持つ人とつながることができる良い仕組みだと思います。それに、フランスに比べて、教員と学生の関係がとても良いと思いました。

日本人は、大変優しい人々で、特にゼミ生と先生は日本について多くのことを発見するのを手伝ってくれました。私が出会った日本人は、全員、礼儀正しくして他人をいつでもすぐに助けていました。

食事は、ものすごく良かったです。寿司はもちろん大好きですが、手作りの餡を使った和菓子はとても美味しかったです。コンビニの品揃えもよく、とくにメロンパンが大好きです。コンビニは素晴らしいアイデアで、これがフランスにはないのは残念です。家電量販店では、コンピュータ部品などがフランスより随分安かったです。

滞在中に、京都に行きました。京都では、日本文化について学ぶことができました。たくさんの大きな寺院や神社、京都御所、二条城などを訪れました。東京が経済的な大都市で、買って帰りたいものがたくさんあるのに比べて、京都は日本文化を学ぶことができる文化的な大都市だと思います。



到着のときの写真を背景に送別会

オープンキャンパス報告

高校生や保護者の方に多摩大学をより知ってもらうため、経営情報学部とグローバルスタディーズ学部で同日にオープンキャンパスが開催されています。学部・入試説明会や保護者説明会、個別相談、面接練習、実際の授業を体験できる模擬授業、在学生が学内の施設を案内するキャンパスツアー、学食体験などが行われ、特設コーナーでは在学生に授業やキャンパスライフなどについて直接相談することができます。さらに多摩キャンパス、湘南キャンパスともに独自のスペシャルプログラムを開催するなど、盛りだくさんの内容となっています。

日程 (両学部共通)	3.30 SUN	5.25 SUN	6.22 SUN	7.20 SUN	7.27 SUN	8.10 SUN	8.24 SUN	8.31 SUN	9.28 SUN	10.26 SUN	11.9 SUN	11.30 SUN	12.7 SUN
---------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------	-------------

※□は終了しています。

学部説明会・入試説明会

学部の魅力や特色、キャリア支援などをわかりやすく解説。入試説明会では、入試のポイントなどについて説明しました。



学部説明会 (多摩キャンパス 2014.7.27)



学部説明会 (湘南キャンパス 2014.8.24)

模擬授業

多摩キャンパスでは、「グローバルビジネス系」「地域ビジネス系」「ビジネス ICT 系」の3つの履修モデルを想定した模擬授業が行われました。また湘南キャンパスでは、専門科目、初級英語講座、中級英語講座などの模擬授業を展開し、学生と教員の距離が近い少人数教育を体験してもらいました。



「英語で楽しむ茶の湯の不思議」小松加代子先生による模擬授業 (湘南キャンパス 2014.8.24)

キャンパスツアー

在学生が少人数のグループをリードしながら、教室や図書館、カフェテリアなどキャンパス内の施設をツアー形式で案内しました。



学内を案内 (多摩キャンパス 2014.7.27)



図書館にて (湘南キャンパス 2014.8.24)

個別相談・面接練習・在学生交流

面接対策や入試対策を説明。在学生と自由に話ができるコーナーを用意し、授業やキャンパスライフなどの相談に応じました。



在学生と交流 (多摩キャンパス 2014.7.27)

学食無料体験

ランチタイムには多摩大生が利用する学生食堂で、カレー、パスタ、ハンバーグなどのメニューを体験してもらいました。



学食を体験 (多摩キャンパス 2014.7.27)

パネルディスカッション

パネリストは在学生。多摩大学に入学したきっかけ、サークル活動、留学体験、高校生へのアドバイスやメッセージなどを発言しました。



パネリストの学生 (湘南キャンパス 2014.8.24)

〈スペシャルプログラム〉サンリオピューロランド × 多摩大学 「多摩大生とゼミを体験」 (多摩キャンパス 2014.7.27)

多摩大生と一緒にサンリオピューロランドを見学し、多摩キャンパスに移動してゼミの模擬授業を体験。松本祐一先生によるマーケティングの講義の後、「高校生に『学パス (学生限定のパスポート)』を利用してもらうために①学パスの特典②宣伝方法を考える」というミッションが与えられ、高校生はゼミ生とともにグループで企画会議を行い発表をしました。



サンリオピューロランドを見学



模擬授業でマーケティングを学ぶ高校生

〈スペシャルプログラム〉気象予報士 & 客室乗務員 「空の達人たちが考えるホスピタリティとは？」 (湘南キャンパス 2014.8.24)

講師の天達武史さん (気象予報士) は、フジテレビ「情報プレゼンターとくダネ!」に天気担当として出演中。小山知子先生 (非常勤講師) は、全日本空輸株式会社 (ANA) に客室乗務員として6年間勤務後、2009年より多摩大学グローバルスタディーズ学部で「ホスピタリティ!」「国内インターンシップ」の講義とキャリア相談を担当。天達さんは気象予報士になろうと思ったきっかけ、高校生時代、心がけていることなどについて、小山先生は日本人のホスピタリティについて語りました。



講義の様子



天達武史さん



小山知子先生

多摩大学経営情報学部では就職活動を有利に進めるために資格の取得と資格講座の受講を推奨しています。
年間を通して様々な講座に申し込むことができますので、計画的に資格・検定を取得しましょう。

提携学校	多摩大学経営情報学部では「資格の大原」と「ヒューマンアカデミー」と提携しています。 資格取得講座はどちらかの学校に通うこととなります。多摩大学を通して申し込むと受講料が割引になり、直接申し込むよりも格安で受講することができます。校舎は自宅や学校に近い好きな場所を選ぶことができます。
奨励金制度	多摩大学を通して資格講座を受講した場合・語彙読解力検定の学内受検に申し込み指定の級以上を受検した場合は、一定額の奨励金を受け取ることができます。推奨資格・奨励金額については下記の表を確認して下さい。 ※ 奨励金受取方法：推奨資格の講座を受講すると自動的に奨励金が支給されます。奨励金は受講申込後、または学内受検実施後一ヶ月ほど後に現金で支給する予定です。 ※ 一覧表に記載されていない資格講座を受講する場合は大学からの奨励金は支給されません。
申込期間	2014年4月1日～2015年2月28日 ※上記は「申込み」期間です。講座の時期は特に限定しません。 ※上記の期間外に資格講座の申込みをした場合、割引料金は適用外となり多摩大学からの奨励金も支給されません。

〈平成26年度 多摩大学 資格講座一覧〉

分野	資格名	大学からの奨励金
会計系	公認会計士	3,000円
	税理士	3,000円
	簿記	7,000円
	建設業経理士	3,000円
	米国会計士	3,000円
	BATIC・英文会計	3,000円
法律系	司法書士	3,000円
	社会保険労務士	3,000円
	行政書士	3,000円
	宅地建物取引主任者	7,000円
	マンション管理士	3,000円
	管理業務主任者	3,000円
	ビジネス実務法務検定	7,000円
	中小企業診断士	3,000円
経営・実務系	ファイナンシャルプランナー	7,000円
	旅行業務取扱管理者	3,000円
	実務力養成シリーズ	3,000円
	公会計	3,000円
語学系	日本語教師	3,000円

分野	資格名	大学からの奨励金
情報系	ITパスポート	7,000円
	基本情報技術者	7,000円
	応用情報技術者	3,000円
	情報セキュリティスペシャリスト	3,000円
	ネットワークスペシャリスト	3,000円
	データベーススペシャリスト	3,000円
医療福祉系	MOS Word/MOS Excel	3,000円
	医療事務	7,000円
	介護福祉士	3,000円
	介護職員初任者研修	3,000円
	チャイルドマインダー	3,000円
	社会福祉士	3,000円
公務員	公務員（事務系）	3,000円
	公務員（警察官・消防官）	3,000円
ビューティー系	ネイル技能検定	3,000円
ライフ・カルチャー系	色彩検定	3,000円
	カラーデザイン検定	3,000円
	フードコーディネーター	3,000円
	ブライダルプランナー	7,000円

※資格講座の受講料は、講座によって異なります。

〈問い合わせ・申し込み〉 多摩大学 キャリア支援課 <http://www.tama.ac.jp/career/smis/002.html>

〈学内で受験できる資格試験〉

○ MOS (Microsoft Office Specialist)

試験科目	Office2013もしくは2010のWord、Excel、PowerPoint、Access、Outlook 1回の試験につき1科目の受験となります。
受験料	1科目の受験料は3,000円（通常価格は12,390円） 1科目に合格すると、2科目以降は1,000円で受験できます。

- 毎月2回実施（または、ゼミ等団体申し込みも随時受付中）
- 申し込み ① MOS試験受付サイト (<http://mos.tama.ac.jp>) MOS試験予約フォームに入力し、送信。
② 受付期間中にMSSカウンタに受験料を支払い。
③ Odysseyのサイトで受験者登録。（初回受験時のみ）
※ 申し込みは先着順です。（カウンタでの申込もOK）
受験料の支払いがない場合、キャンセルとなります。

〈問い合わせ・申し込み〉 多摩大学 教務課 MSS

○ TOEIC (Test of English for International Communication)

- 年2回実施・受験料 無料

○ 語彙・読解力検定

- 受験料補助（1回につき1,000円・2級以上・先着30名までを予定）

〈問い合わせ・申し込み〉 多摩大学 キャリア支援課

○ その他（ニュース時事能力検定（N検）・統計検定など）

※試験実施日・申し込み期間等は、学内の掲示ポスターやT-NEXT、授業内にてお知らせします。

2014年度秋学期 MOS試験日程

試験申込締切日	試験日
9/9(火)	9/29(月)・30(火)
9/26(金)	10/28(火)・29(水)
10/24(金)	11/25(火)・26(水)
11/21(金)	12/25(木)・26(金)
12/19(木)	1/27(火)・28(水)
1/23(金)	2/25(水)・26(木)
2/23(月)	3/24(火)・25(水)

試験会場：241/242 教室

Microsoft Office Specialist 2013(Excel Word PowerPoint)
Microsoft Office Specialist 2010(全科目)/Expert(Excel Word)
受験料 (MOS資格未取得者 3000円/MOS資格取得者 1000円)
お問い合わせ <MIC MSS> mss@gr.tama.ac.jp <http://mos.tama.ac.jp>

経営情報学部 後援会 定期総会・教育セミナー 報告

2014年7月13日、多摩キャンパスにて「経営情報学部後援会 定期総会・教育セミナー」が開催されました。当日は後援会定期総会と併せて、学内施設の見学ツアー、教育セミナー（経営情報学部の教育プログラムや各委員会からの説明、ゼミ別懇談会）が行われました。

○後援会定期総会

始めに後援会会長の米倉裕様が挨拶、議長と進行役は杉田文章教授が務め、第1号議案（2013年度事業報告（案）及び2013年度決算報告（案））、第2号議案（2014年度事業計画（案）及び2014年度予算（案）について）、第3号議案（2014年度後援会役員（案））について審議され、いずれも承認されました。

○教育セミナー 第1部

経営情報学部の教育理念と教育プログラムについて、久恒啓一学部長より説明がありました。また大学の取り組みとして、教務委員会の方針（金美德教授）、キャリア支援体制（梅澤佳子教授）、学生委員会活動報告（清松敏雄准教授）、国際交流委員会方針（中村その子教授）、地域活性化マネジメントセンターの役割と活動（諸橋正幸副学長）について各委員から説明がありました。

○教育セミナー 第2部

ゼミ別に各教室に分かれ、保護者の方々とゼミ担当教員が大学やご家庭における学生の生活について和やかに懇談し、情報交換の場としても有意義なひとときとなりました。



後援会定期総会にて米倉会長より挨拶



久恒学部長より教育プログラムの説明



保護者の方とゼミ担当教員が懇談

News

多摩大学大学院 2014年秋学期「ネオ・リベラルアーツ特別講義」を開講

田坂広志教授、徳岡晃一郎教授、紺野登教授による講義「ネオ・リベラルアーツ特別講義」（2014年秋 開講）のゲストのラインナップが下記の通り、決定いたしました。

9/24 (水) 岡田武史氏 (元サッカー日本代表監督)	11/19 (水) 伊勢谷友介氏 (俳優/映画監督/リバースプロジェクト代表)
10/8 (水) 鈴木エドワード氏 (鈴木エドワード建築設計事務所代表)	12/3 (水) 荒川栄氏 (青森山田高等学校 男子新体操部監督)
10/22 (水) ロジャー・パルバース氏 (作家、劇作家、演出家)	12/17 (水) 姫野龍太郎氏 (理化学研究所 情報基盤センター長)
11/5 (水) 石原康秀氏 (富士通株式会社 テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部 科学システムソリューション統括部長)	1/14 (水) 藤沢久美氏 (シンクタンク・ソフィアバンク代表)

公開講座（参加費無料）として、一般公開いたします。

各回での申し込みが必要となります。こちらより申し込みください。 <http://www.tama.ac.jp/topics/news/2014/08/post-1691.html>

台湾（桃園県）開南大学での日本姉妹校 21 大学学長会議 参加

2014年6月13日、学長会議の共通テーマである「グローバル社会を生きる大学の人材育成」をめぐる、日本から参加した開南大学姉妹校の大学関係者（国立6・公立5・私立9、計20校）による基調講演が行われました。

本学からは、寺島学長の代理で出席された久恒啓一経営情報学部長が「日本型グローバル人材—3つの新条件」と題する基調講演を行いました。多摩大学を中心とした多摩地域の鳥瞰図を始め、本学の人材育成の取り組み状況について図解をふんだんに用いて自説と本学の改革の現状を紹介されました。

多摩大学の基本理念の一つである「国際性」、そして寺島実郎学長が教育方針として掲げている「アジア・ユーラシアダイナミズム時代を創造する志と地政学的知を身に付けた人材の育成」という教育方針に基づき、アジアの教育機関との連携強化方を模索している中で今回の学長会議は、台湾を含むアジアの教育機関との連携強化を図る上で、非常に示唆に富む貴重な機会となりました。



開南大学姉妹校学長会議出席者記念撮影

真の日本一を決める大会

〈フットサル部〉公益財団法人 日本サッカー協会主催

「PUMA CUP2015 第20回全日本フットサル選手権大会 東京都大会予選」 報告

[1回戦] 2014年5月31日 vs Gunners 世田谷	4-3 勝利
[2回戦] 2014年7月5日 vs 闘魂	2-1 勝利
[3回戦] 2014年7月20日 vs LEYENDA TAMA FUTSAL CLUB	4-0 勝利
[4回戦] 2014年8月9日 vs 不動前	3-3 (PK4-3) 勝利
[5回戦] 2014年9月21日 vs AOKING	

於 ミズノフットサルプラザ味の素スタジアム（16時30分から試合開始）



応援に駆けつけた出原教授と勝利の記念写真

PUMA CUPとは、学生・社会人・プロ問わずどのようなチームでも参加できる大会で、サッカーで例えると天皇杯のような大会です。次の5回戦に勝利すると、東京都決勝トーナメント進出となり、さらに勝ち進むと関東大会、そして全国大会進出となり、日本全国の強豪チームと試合をすることになります。また、東京都大学リーグも8月21日に開幕し、開幕戦の明治学院大学 SA Jugaria との試合は7-0で勝利しました。

これからも応援のほど、よろしくお願いいたします。 <http://www.tama.ac.jp/smis/futsal/index.html>

多摩大学創立 25 周年記念事業

新ファシリティ「T-Studio」竣工

本年度、創立 25 周年を迎えた多摩大学の記念事業として、教育環境の向上を図り次の 25 年に向かうためのステップとすべく新ファシリティの建設を 2013 年 11 月 25 日から工事着工しました。

1 階にはセブン-イレブンが出店、2 階は公開講座・セミナーも開催できる最新の設備を備えており、学生のアメニティ向上だけでなく、地域に開かれた大学としての拠点となる施設としての機能を備え、2014 年 9 月 2 日に竣工しました。

- (1) 建物名称：T-Studio（ティーステューディオ）
- (2) 構造規模・地業：鉄骨造・杭基礎
- (3) 延べ面積：527.81 m²（1 階 282.21 m²・2 階 245.60 m²）
- (4) 建物建設に伴う、スクールバス乗降場所、学内駐車場の整備を実施
- (5) 建物内の機能：
 - 1 階 学生ラウンジ・コンビニエンスストア（セブン-イレブン）出店 ※セブン-イレブン開店は 9 月 18 日（木）
 - 2 階 多目的教室（クリエイティブ・commons）・学生ラウンジ・事務所
- (6) 設計・監理：株式会社東畑建築事務所
- (7) 施工：北野建設株式会社

1 階に出店するセブン-イレブンは、通常販売品のほか銀行 ATM サービス等フルスペックコンビニとして開店します。

※学内店舗であることを考慮して、酒類、たばこ、有害図書等の販売はございません。

〈営業日〉 日祭日および中学・高校、大学ともに授業を開講していない日を除いた平日、土曜日

〈営業時間〉 平日（月～金）：7 時 00 分～ 18 時 30 分／土曜日：7 時 00 分～ 14 時 00 分

T-Studio では、10 月より「グローバルビジネス系」「地域ビジネス系」「ビジネス ICT 系」「地域活性化マネジメントセンター」による公開講座を開講し、11 月 15 日（土）には、25 周年記念シンポジウムの展示会を開催します。



外観



1 階ラウンジ



2 階セミナールーム

学園祭のお知らせ

経営情報学部

多摩キャンパス：第 26 回多摩祭

2014 年 11 月 15 日（土）・16 日（日）

グローバルスタディーズ学部

湘南キャンパス：第 8 回 SGS Festa

2014 年 11 月 1 日（土）・2 日（日）